

CHAdeMO協議会「整備部会」の進め方について（案）

1. 整備部会の主な役割

EV、PHVの効果的な利用、普及に向けた充電インフラ整備に関する阻害要因を明確化（課題化）し、改善に向けた検討を行う。また、これらに関する情報の共有化を図る。

2. 部会の運営と当面の開催日程について

- ・ 整備部会は、EV・PHVの充電インフラに必要な個別のテーマの検討と、充電インフラに関する情報共有を行う。
- ・ 整備部会の運営は事務局で行いますが、個々の検討テーマについてはWGを設置して行う。また、WGのメンバーは、整備部会に所属する企業の中から関わりの深いメンバーを選抜し、そのテーマに関する詳細な検討内容・スケジュール等はWGの中で調整・決定する。また、WGの開催・運営等については、整備部会の事務局スタッフがサポートを行う。
- ・ 充電インフラに関する情報共有は、個々の検討テーマに関するものと、本部会の趣旨に関連する話題について、プレゼンテーションスタイルで事例紹介を受けることとする。
- ・ 整備部会の開催日程はWGによる検討状況等を踏まえて調整しますが、当面は毎月開催するものとする。

3. WGにおける検討テーマの選定

- ・ WGで検討するテーマは、第一回整備部会の中で「ブレインストーミング」による洗い出しを行う。ただし、第一回については、「急速充電器及び普通充電器の位置情報の共有化」に関するプレゼンテーションを行うとともに、WG設置に向けた調整を実施する。また、COCN研究会で報告した「急速充電器に関する火災予防条例について」のその後の状況報告とWG設置の調整を実施する。
- ・ 充電インフラに関する情報共有のテーマは、WGによる検討テーマに関する内容と本部会の趣旨に関連する話題提供を第一回整備部会の中で募集する。

4. WGの役割と運営

- ・ 各WGの役割や運営方法は以下のとおりとするが、改善が必要な場合は整備部会にて調整する。
 - ① 整備部会是最終的な情報流通機関とし、WGは個々のテーマを検討する作業会とする。
 - ② WGメンバーの選定は、整備部会において募集・選抜する。また、多数または少数となる場合は、事務局が調整を実施する。
 - ③ WGメンバーの召集方法は、WG内にリーダーを選抜し、リーダーが事務局と調整する。
 - ④ WG活動に必要な費用の内、データ整理に必要なソフトなどの購入費用はCHAdeMO協議会持ちとするが、人件費は、各社の給与手当で運営する手弁当方式とする。
 - ⑤ WG活動完了の最終的な結果は、整備部会へ報告し、情報の流通を図る。
 - ⑥ WG成果の実務への反映は、そのテーマに関わる会社が責任を持って実施する。

5. 第一回整備部会のプレゼンテーション

○テーマ：急速充電器及び普通充電器の位置情報の共有化

- ・ (株)IMJモバイル様、(株)NTTデータ様、KDDI(株)様、国土交通省 国土技術政策総合研究所様、日本ユニシス(株)様、パイオニア(株)様と調整を実施する。
- ・ 次回以降のテーマは、次回にWGを設置するテーマに関する内容と、本部会の趣旨に関連する話題に関する事例を募集し、事務局にて調整する。

6. 第一回整備部会次第(案)

- ① 整備部会の開催挨拶(東京電力 技術開発研究所 姉川GM)
- ② 整備部会の運営等に関する説明(整備部会事務局)
- ③ プレーンストーミングにより、整備部会で取り扱うテーマを洗い出し(整備部会事務局)
また、検討の優先順位等の意思確認等の実施
- ④ 急速充電器及び普通充電器の位置情報の共有化に関するプレゼンテーション(上記による)
- ⑤ WGによる検討実施の意思確認および、WGメンバーの選出。
- ⑥ 次回の検討テーマ

※ 第一回整備部会は、4月19日(月)「東京電力 電気の史料館 ミュージアムホール」にて実施する。

以上